

レスパイトケア

レスパイトケアという言葉をご存じですか？



★**レスパイト (respite)** とは、

「休息」「息抜き」「小休止」という意味です。

高齢者などの在宅で介護をする家族に対して不安を取り除き、一時的にケアを代理し、休息を与える家族支援の意味で用いられます。在宅介護の要介護状態の方を介護をしている家族などが一時的に介護から解放され、休息をとれるようにする支援のことです。

★目的

家族が介護から解放される時間をつくり、心身疲労や共倒れなどを防止することです。

介護者がほっと一息つき心も体もリフレッシュできること、患者様も気分転換となります。

日本のように高齢化が進むと老老介護の家庭が増え被介護者とともに高齢介護者の健康管理が非常に大事になっています。

★利用できる方

- 冠婚葬祭や介護者の病気などで一時的に介護者が不在となる方
- 介護者が、在宅での医療処置を修得するまでの退院待ちの方
- 住宅改修の期間、自宅での療養が困難な方
- 吸引・インスリン注射など、医療的処置が多い方
- 在宅医療機器などを使用している方
- 介護者の介護疲れがある方



当病棟でもレスパイトケア入院を行っています。



★当病棟、レスパイト入院の基本ルール

(患者さんの状況等により多少の考慮は致します)

- ② レスパイト入院の期間は、原則 2 週間以内です。
- ② 一時入院ですので、ご自宅にお戻り頂くことが前提です。
- ③ 急性期治療や検査を目的とした入院ではありませんので、原則



として治療や特殊な検査、各専門科の診察は行うことができませんが、入院中に病態が変化した場合は、必要性に応じて実施する場合があります。

- ④ ショートステイなどとは異なり、医療保険を利用した入院であり医療体制でのケアとなりますので、自宅やショートステイにおけるケアやリハビリテーションなど同等のケアは提供できない可能性があります。

★利用方法

当院では、かかりつけ医やケアマネージャー、訪問看護から地域医療連携室への相談を受けています。

何か質問があればお気軽にスタッフまでお問い合わせ下さい。

